

4) 分水堰堤隧道

- ①建設年代 明治 30 年代後半
- ②施設概要 山岳トンネル
長さ：24.9m、幅：1.2m、高さ：1.8m、勾配：1/75
- ③特徴 硬い布引花崗岩の素掘トンネル

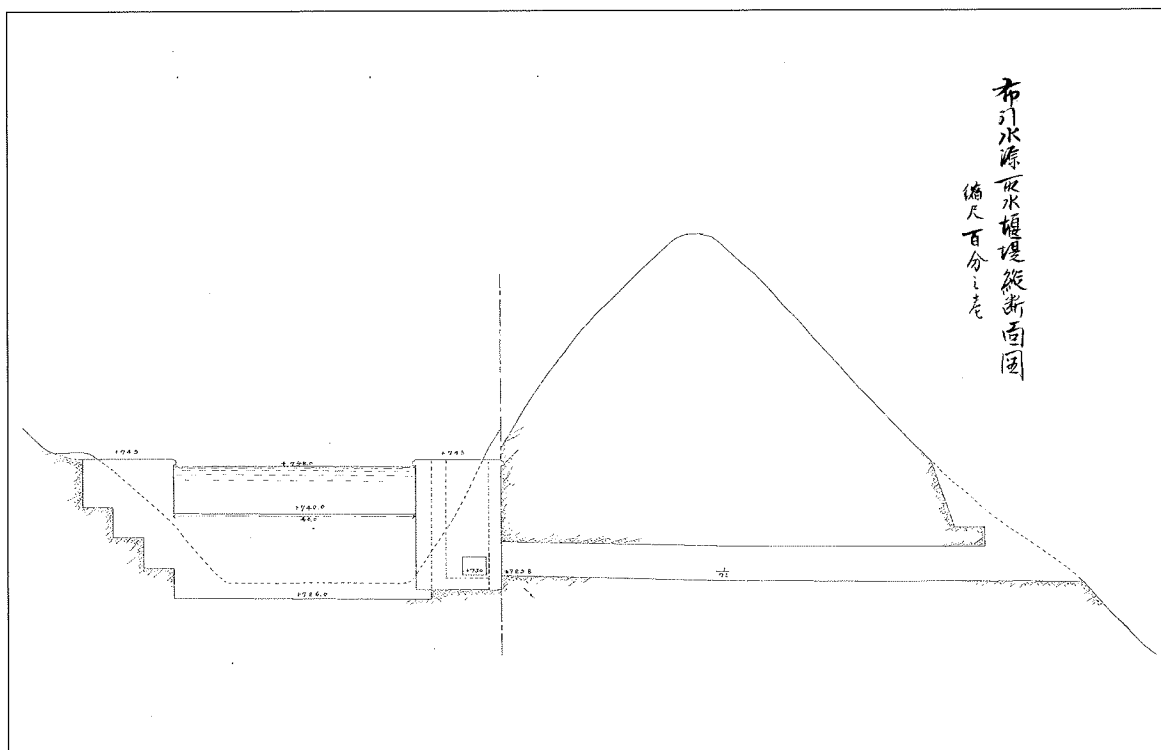


図 3 - 6 分水堰堤隧道

分水堰堤で分水された渓流水が拱台を経て、締切堰堤に至るまでのトンネルであり、素掘のトンネルであり、上流側 6.6m 及び下流側 2.3m は石貼が施された。隧道勾配は図 3 - 6 に示すとおり、鳥原放水路隧道と同じ 1 / 7 5 である。

用地については、布引放水路隧道の場合には地上の権利を認めた上で購入しているが、ここに関しては記述がない。しかし、昭和 48 年に神戸市が分水堰堤隧道の周辺用地を水源保全用地として取得している。